
目次

.....

【1】 --- 教員コラム 20 弾 第 4 回「本と論文、そして寄り道」 消化器内科 / 高木智久

.....

【2】 --- セミナー室の机・椅子を一新！デジタルホワイトボードを設置！

.....

【3】 --- 4K の Web カメラを貸出します

.....

【4】 --- 新しい図書が 154 冊入りました

.....

【5】 --- 電動自転車 LUUP が 10→15 台に！

.....

【6】 --- オフィシャルグッズ販売がキャッシュレス決済に対応

.....

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

【1】 --- 教員コラム 20 弾 第 4 回「本と論文、そして寄り道」

消化器内科 / 高木智久

.....

学生時代から図書館に足繁く通い、多くの本を読破した、というような格好のよいエピソードが私にはありません。ですので、図書館について何か思い出を、と言われると、少し困ってしまいます。私にとって図書館は、どちらかといえば「必要なものを探しに行く場所」でした。

とはいえ、読書が嫌いだったわけではありません。学生時代には司馬遼太郎などの歴史小説を好んで読んでいました。歴史上の人物の生き方や、その時代の空気に触れながら、自分が経験することのできない世界を追体験することは、読書ならではの楽しみでした。今になって振り返ると、医学とはまったく異なる世界に身を置く時間も大切だったように思います。

医師となり研究を始めてからは、「読むもの」の中心は次第に小説から医学論文へと移っていきました。現在のように電子ジャーナルが充実していなかった時代、文献を検索

し、雑誌のバックナンバーを探し、必要な論文をコピーすることは研究の日常でした。一つの論文にたどり着くにも相応の時間と手間がかかりましたが、その途中で目的とは少し違う論文が目にとまり、そこから新しい疑問や研究の着想が生まれることもありました。現在では、PubMed や電子ジャーナルによって、研究室にしながら瞬時に多くの論文を読むことができます。さらに AI の登場によって、情報を「探す」こと自体はますます容易になりました。しかし、情報が容易に得られるからこそ、「何を探すのか」「得られた情報から何を考えるのか」という力は、むしろ以前にも増して重要になっているように感じます。

そう考えると、図書館は単に必要な本や論文を探す場所ではなく、自分の知らない世界と偶然出会う場所でもあるのだと思います。目的の本の隣にある一冊を手にする。専門とは少し離れた分野を眺めてみる。効率が求められる時代だからこそ、そんな「寄り道」から生まれる発見を大切にしたいと思います。これを機会に、私自身も久しぶりに図書館で少し『寄り道』をしてみたいと思います。

※過去の教員コラムは、[こちら](#)です。

【2】 --- セミナー室の机・椅子を一新！デジタルホワイトボードを設置！

.....

附属図書館2階のセミナー室1・2の机、椅子、モニター等を一新しました！今回の整備は、本年2月から3月にかけて実施したクラウドファンディングで皆様からいただいたご支援により実現しました。誠にありがとうございます。机と椅子が新しくなり、明るく広々とした空間になりました。また、セミナー室1には65型のデジタルホワイトボード（電子黒板）、セミナー室2にはホワイトボードを設置しました。

65型デジタルホワイトボード（電子黒板）はディスプレイに指やペンで手書きしたり、資料を投影してその場で書き込みをしたものを保存・共有が可能です。プレゼンテーション練習やWeb会議にもご利用ください。（学内者のみ・要予約）

65型デジタルホワイトボード（電子黒板）はセミナー室に加え、KotoSquareにも設置しています。Koto Squareに5台設置しているモニターMOMOB0と同様、自由にご活用ください。

【3】 ---4K の Web カメラを貸出します

パソコンやモニターなどに接続して、書画カメラや Web カメラとして使用できる、4K の Web カメラをケーブル（USB、HDMI）と共に貸出します。カメラアームを調整し、300 度動くカメラヘッドと共に、様々な角度から撮影することができます。

例えば、グループミーティングで全体を映す、紙資料で説明するなど切替が可能です。明るく鮮やかな 4K 画質！ご利用の方は、カウンターへお申し出ください。

【4】 --- 新しい図書が 154 冊入りました

図書館本館に新着図書が 154 冊入りました！ただ今 1 階カウンター前で展示中です。
「[認知症疾患診療ガイドライン 2026](#)」などガイドライン/取扱い規約など 62 冊
「[プロメテウス解剖学アトラス第 4 版](#)」新版
「[Campbell's Operative Orthopaedics](#)」15th ed.Vol.1～4 のほか、
「[スピノザの診察室](#)」など京都を舞台にした医療小説も。
新着図書一覧は[こちら](#)。新しい本、どうぞご利用ください。

【5】 --- 電動自転車 LUUP が 10→15 台に！

広小路キャンパス活性化プロジェクトで導入した、移動に便利な LUUP 電動マイクロモビリティシェアサービス。人気につき、図書館東出口に設置している、電動キックボードと電動アシスト自転車の台数を 10 台→15 台に増やしました。

- ・最短距離で移動したいとき…
- ・市バスに満員通過されたとき…
- ・終バスに乗り遅れたとき…など、どうぞご利用ください。

また本学学生・職員は、初回登録から 15 日間、20 回まで無料のクーポンが利用できます。クーポンコードは、図書館カウンターへお尋ねください。

【6】 --- オフィシャルグッズ販売がキャッシュレス決済に対応

図書館 1 階カウンターにて、大学オフィシャルグッズを販売中です。一筆箋、手ぬぐい、タンブラー、ペーパーウェイト、各教室監修のオリジナルカレー 7 種類など多彩なラインナップを取り揃えています。

お支払い方法は現金に加え、この度キャッシュレス決済に対応いたしました。クレジットカード、電子マネー、QR コード決済をご利用いただけます。ICOCA などの交通系 IC カード、d 払い、au PAY などに対応済みで、PayPay も近日中にご利用いただける予定です。

おみやげや贈り物に、また普段使いの品として、ぜひお買い求めください。グッズ一覧は、[こちら](#)でご覧いただけます。

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

松川龍一『ねころんで読める心不全 症例を通して病態を理解できる/最前線の実践知を知る』（メディカ出版 2024 年）

昨年の電子ブックトライアルで人気だった資料です。表紙のゆる～い猫たちによるイラストや図が満載！細かく見出しで区切られているので、「今日はこのトピック」というように少しずつ読み進めることもできます。1 ページあたりの文字数も多くなく、「ねころんで読める」のタイトルどおり肩の力を抜いて読める 1 冊です。読みやすい本から手に取ってみたいという方におすすめです。

併せて、齋藤秀輝、高麗謙吾編『レジデントのための心不全道場』羊土社(2023)もトライアルで好評でしたので、ぜひ両方ともご覧ください！（学内者のみ利用可）
(A.K.)(図書館所蔵 <https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/BookDetail/Id/3000174131>)

KPUM Library Booklog : <https://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/4840485321>

図書館メール News578 号 2026.9.17 発行（隔週木曜日発行）

編集・発行：京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

.....

（図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓）

<https://www.kpu-m.ac.jp/k/library/web service/mailnews.html>